仮称 千葉市立生浜第二小学校 地 質 柱 状 図 (NO.__1__)

調 査 地 点 千葉市生失町 1928 番地 調査年月日 昭和58年 4月25日~ 4月28日

標 高 <u>+ 0 · 0 7 m</u> 孔内水位 GL- 4 · 95 m

- 955 050 050 050 050 050 050 050 050 050		標	標	深	層	柱	色	地	観	相	相		 標			入	試	 験		試	料	
10						状		質		- 1	1				l i			 		採取	—— 採 取	
10					•	図	調	名	察		l				1		0 30	40	 50	取 方法	深度m	
2			- 053	0.60	0.6		· 暗茶褐	盛土	上部以外方表混入了了。									1		·	•	
					ē				浮石混入		中	1.45	30	1 1	4] 		İ			•	
45 460 400 2 40 2 41 30 10 44 30 10 40 40 40 40 40 40 4		•							粘性中 位			2.45	1	1 2	1	!		 			•	
453 460 400 10 10 10 10 10 10 10							·	:				3.45	30 30	1 1	1/		 				-	
11 12 13 14 15 15 15 15 15 15 15			458	4.60	4.00		茶 祸	п — Д	含水中位		1 特次	4.45	$-\frac{2}{30}$	1 20							-	
10 10 10 10 10 10 10 10									粘土を映む 細砂を外. 裕立を規	\$1T2		5.45	2 30	1 15 1	5		! ! 					
11		7-	- 643	6 .5 0	1.9		茶 褐	粘土混り細砂	含水中疸	被		6.45	- 4 30	1 2	4	1					·	
10 11 11 11 12 11 12 11 12 11 12 11 12		8 -							全体r拓土分を 挟む			7.45		1 1.	7	126	, İ.	! !				
100			- 800	8.70	2.20		黄 裼	粘土質細砂		中位		8.45	30		7			i I				
11-							茶一碗		粒径均一である。			945	19 30	4 6	9	1				ŀ		
12 13 14 14 15 16 17 17 17 17 17 17 17		11-	2011				++		変化有り			1045	30						(CASTER) P			
13- 13- 14		12-					黄 梅		程度の小磁を少量			1145	ł								_	
14-										密		1245	30							ļ		
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日							褐 灰			+7° /de		1345	1	1 1	l		ф	į		þ		
中位 1550 35151010 46 4615 14 3 4 7 4715 19 5 6 8 1715 19 5 6 8 1715 19 5 6 8 1815 14 3 4 7 1845 30 19 19 19 19 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		15 -										1445	i				-					
17- 17- 17- 17- 17- 17- 17- 17- 17- 17-		16-								中位		1550	1	1 1				İ				
18- 19		17-					1		为沙童火混入		ŀ	1645	1		7					•		
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日		18-				•						1745			_1		,	 		,		
中位 1945 30 5 5 7 20- 21- 22- 22- 23- 24-		19-				0. 0	暗 灰				1		1		1			İ		}		
21- 22- 23- 24- 24- 21- 21- 30- 21- 21- 21- 31- 21- 21- 21- 21- 21- 21- 21- 21- 21- 2	1	20-				9	-			中位		1945			7			1		}		
中位 22- 23- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24	;	21-				θ.				密		2045			1		ا اگر			}		
23- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24		22-				9			·	ti e application de la constantion de la constan) i		ļ		
24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24- 24-		23-				6				中位		2315]	يد وازد الما						
	- † †					0 0		-		密	ļ	2415		11	1					71308.2		
25- 25- 18 4 6 8 25- 18 4 6 8		25-				Θ. Δ			GL-25.60~17近 国监知的~20cm			2445 2515		1 1				·)		-		
中位 2530259d172d 暗灰 神		26-	2 530	2590	1720	•		細 砂	程度機も	中位			1		5	2				}		
27 上部员物后为量以 2645 30	1	27-				<u> </u>	時 火		上部身数站在外量片		į		30		"] /			1		•		
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	1	28-				Q						2745 2815	1		3					•		
GL = 74.00 73 (Lx1) (28.45 30 (.)		29-				-Q						2845 2915	30	11	4							
7年次977 と/は3. 29.45 30 1 20.15 30 1 20.15 30 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		30-							神状のコアとなる。					1 1	5		1					
30- 31- 31- 31- 31- 30-36.46 ^M 51値では 多枚量中分 少量の知動を不規則 31-5 10 3 4 3		31-							金水量中位		1		ł	1 1	2		 			}		

10131020		6511	r y	4 0.2				-
46-40194025	295	会に、10×5747		8 9.4 4 0.1	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			
39-	10 BX	私加利亚大阪	(中砂堤)	3 8.4 3 9.1	$\begin{bmatrix} 5 & 30 \\ 5 & 501626 \\ 8 & \end{bmatrix}$			
38-	暗灰	GL-37.30代 不規劃:料:	37.50年		$\frac{5}{48121620}$		5	
37-37233730	1144	含水量中位	中位	3 7.4 3 8.1	1 40401/11/01			
37 2 2 2 2 2 2 2 2	1140	シルト		3 6.4 3.7.1	5 30			
36-		変色若干有 Gt_v1.55*Y; 1	Yr. co.	86.1	5 8 2 3 3			-
35-		では不知風	び強調	8.5.1 3.5.4	1 7 7 7 3 9			
4		美方:	^ · /	344	5 30 3			
34-	二二二點稱	少量の复数 色調は暗	ちを混入し	334 841	5			-
33-		GL-33.60M/ 存務質3計3	#	硬 33.1	1 3 4 4 5			
32-	0			324	5 30 4 4	0		
, 1		1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1		314 321			1 1	l L

(註) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)

○-1 乱さない試料

●-2 貫入試験機による試料

●-3 コアー試料

2. 試料採取深度と回収比

 $egin{array}{c|c} \hline 3.20 & 3.20 - 3.70 は試料採取深度(m) \\ \hline 50 & 45 \\ \hline 3.70 & & & & & & \end{bmatrix}$ は回収比(50cm:貫入深さ

45/50 は回収比(50cm:貫入深さ,45cm:試料長さ)

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入に要した 打撃回数, 10cm~20cmの間で要した打撃回数, 20cm~30cmの間で要 した打撃回数をそれぞれしめしたものである。

仮称 千萬市立生洪岛口小学校 給食器新藝地質調查委託

地質柱状図(NO._2__)

調査地点千葉市生失町1928番地調査年月日 昭和58年4月29日~5月4日

標 高 <u>- 0 06 m</u> 孔内水位 <u>3L - 4-10 m</u>

				<u>. </u>			73 - 1		\J\ -				111								
標	標	深	層	柱	色	地	観	相	相		標	準		貫	入	試	験		試	料	
				状		質		対 密	対稠	深	N /±	0 cm		N.I	/-±-				採取	採取深度	
尺 m	高 m	度 m	厚 m	図	調	名	察	度	度	度 m	I — –	打擊 10 2i		l	值— 0 2	0 30) 40	50	取方法	深 度 m	
	- 096	0.90	0,9(- 所 - 茶	魔 一.	含水量中位 上部单根 2 混入下3。			115						!				•	
							含水量中位 粘准 中位		цī	• 115 • 145	4	1	1 2	0] 			E		-	
2							40 / 1 / T			2.45		1	1 2	0	j 1		 			•	
3 -										3.15 3.45	3 (1 - 1	1 1	0-						-	
4 -						:	在上4.8m/打进。2) 若性強化。如是		帙	• 4.1 5 • 4.4 5	ๆ	15	15	0	! 		, , ,			-	
5 -	- 576	5,70	4.80		茶 粉	п — Д	の砂葉型			5.15 5.45	3 0	1	2 1	ϕ	[-	 				-	
6 -							含水望中止 層中全般に暗解。 の変調変色不規則 1:有り。			• 6.15 • 6.45	30	1	1 2	0	, , , ,					-	
7 -	761	7.5 5	1.85		黄灰	砂質粘土	(注有).		中	• 7·15 • 7·4·5	3 5		2 2	Q		1.	1				
8 -	- 876	8.70	1.1 €		黄 灰	粘土湿り細砂	等状片粘土混多	中位		815 845	12 30	4	44	\		; 				-	
9 -					茶。樹		仓水量中压 上部带政政家庭 若下压!			915 945	$-\frac{25}{36}$	6	910			0				-	
10-							MANUFACTOR COM			1015	21	4	710			4					
- •					暗,茶		茶褐的品茶 如时,细砂生油 以比中砂锅以			11.15 11.45	$-\frac{2}{3}\frac{5}{6}$	8	9 8			6	İ		3.00 mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/mg/m	-	
12-							\$ 5/4 \$ 5/4			1215 1245 1315	$\begin{array}{c} 28 \\ 30 \end{array}$	71	011			79				-	
13-								A constant of the second		13,45	17 30	5	5 7		9					-	
14-							介於外級大阪門途。 京傳的描述主题部	mi - majori (America)		14·15 1445	$\begin{array}{c} 13 \\ 30 \end{array}$	6 4	1 3		0	1	; ;		}	-	
15- •				Ģ.	褐灰		STL-16,00m行道。 49 星級当初星に	中位		4545 4545	$\begin{array}{c} 21 \\ 30 \end{array}$	_5 8	8 8	İ	1	2	į			-	
16-							是入43、包括日 湯入43、包括日 楊承			4.6.1.5 4.6.4.5	$-\frac{26}{38}$	-6_9	911		 	0		`v			
17-					;		91-1200m付也 少望0日报片概入	密		1715 1745	31	81	Щ2			\ }			•		
18-				ę,	暗 灰 !		A 14 1 14 5	中位		18.15 18.45	$-\frac{27}{30}$	6	313			$-\langle $				-	
19-				V.	; ; ;			125		19.15 19.45	34	81	Ц15		 	1	0			-]	
20-				V			介になるという。 から 等収に夏禄店 できる。	常		2015 2045	26	6 8	312	 		ø	1		ł	.	
21-				Ą	: :		9-4-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	中位		2115 2145	1 7	-	7	 	Qi	· [ļ		
22-				C.			"死人"。			2215 2245	27 30	610	11		1	P					
7										2345	30				ne entite autorio enti			7	7	7	
24-			1	Č.						2415 2445	19 30	5 6	8	 	d		 		f		
25-	25€6	2 5.60	1690		暗灰	細砂		中位		25.15 25.45	-10 30	3 3	4	¢	5				ţ		
26-							含水量中位 上部 砂を外へ含む 微量の貝酸は 原植		硬	2615 2645	-10 38	3 3	4	Ġ		 	1		•		
27-				0			物唱入4.			27:15 27:45	38	3	2_3	Ó		1	1		ļ		
28-										2815 2845	38	_2	3 .3	Ŷ		1				-	
29-									1	2915 2945 3015	$\frac{7}{30}$	2	2 3				1 1			-	
30-	3056	3050	4.90	1	蔣 灰	シルト			11天	$\frac{3015}{3045}$	$\frac{12}{30}$	4	4 4	`.	} :					-	
31-				7			·				50						 			-	

ボーリング柱状図

千葉市立生浜東小学校屋内運動場改築地質調 割割 査 名 查他業務委託 ボーリングNo. 事業·工事名 ボーリング名 N o . 1 調查位置 千葉市中央区生実町1928番地 北 緯 発注機関 千葉市都市局建築部営繕課 **調査期間**平成13年 8月11日~13年 8月15日**東** 調査業者名 主任技師 KBM 角 180 北,0° 方 ハンマー 孔口標高 試錐機 D - 0 B 上 半自動落下 水平0° +0.25m 7₈₀, 90 東 落下用具 総掘進長 43.29m エンジン NFAD8-Eポンプ YANMAR 180 南 BG-5C層 深 色相相 柱 土 記 標準貫入試験 掘 原位置試験 |試料採取| 深 10cmごとの 試 験 名 深試採 質 |対|対 進 N 値 および結果 高 度 (m) 厚 状 料取 — o — 度 0 1020 度 度 区 密稠 月 番|方 ? ? 量 図 調度度 (m) 10 20 30 分 (m) (m) (m) (m) (m)号法 日 (m) (cm) 全体に、有機質ローム主体で草根, コンクリート片を混入する。 褐 0.90 -0.65 1.15 1 | 1 3 35 黒 全体に、有機質ロームからなり草根 旧表土 3 褐 (粘性 を混入する。 30 2 1 1 含水少ない。 2.15 土) 灰 3 2.45 1 3.15 1 全体に、均質で炭化物。スコリアを 1 黄 <u>30</u> 3 混入する。 茶 3.45 下部、粘土質となる。 か 2 30 2 4.15 $\frac{1}{12}$ 褐 Д 含水中位。 4.45 軟ら 全体に、不均質で炭化物、砂、浮石 を混入する。 黄褐 *3 30 3 5.15 凝灰質 かい含水中位。 粘土 5.45 灰 乳 6.15 2 3 3 8 30 粘 黄 6.45 土 全体に、粒子不均一で粘土分を多く 緩 灰 3 7.15 3 賃 混入する。 ? į, į 含水少ない。 7.45 細 黄 8.15 8 8.15 2 3 3 8 砂 褐 -8.25 2.70 <u>30</u> 8 4 5 12 9.15 3 30 12 · 1 በ 13 30 13 4 3 10<u>.15</u> 6 10.45 シ 黄 11.15 3 3 4 ル 30 10 茶 11.45 ф 全体に、粒子不均一でシルトを混入 -12 3 4 6 12.15 13 混 30 13 12.45 部分的に、中砂を混入する。 じ 5 13 5 含水少ない。 13.15 5 6 16 ŋ <u>30</u> 16 細 褐 7 14 8 14.15 砂 <u>30</u> 22 14.45 17 30 17 6 6 19 30 19 16.15 -16.15 7.90 16.40 16.45 20 30 20 中 -17 17.15 6 8 シ ぐ 17.45 Jν 全体に、粒子均一でシルトを多く混 7 22 30 22 -18 5 18.15 9 入する。 暗 *i,* j 部分的に、シルトを薄く挟む。 18.45 質 褐 所々、貝殻片を混入する。 <u>19.15</u> 10 | 10 | 13 | 33 -19 含水少ない。 細 30 lss 密 砂 -20 9 10 12 31 な <u>30</u> 31 4.30 20.70 -20.45 20.45 貝殻混じり細砂 21.15 10 | 11 | 12 | 21 33 淡 全体に、粒子ほぼ均一で貝殻片を多 <u>30</u> 33 密 21.45 褐 く混入する。 <u>22.15</u> 10 | 11 | 13 | -22 な 34 含水少ない。 灰 2.10 22.80 22 30 22 23.15 7 9 シ

> 19 30

7

6 6

F-24

中

入する。

暗ぐ

全体に、粒子均一でシルトを多く混

部分的に、貝殻片を多く混入する。

Jυ

28	-25			ľ	<i>[</i>	渔細))(S Fi		含水少ない。	25.45 20 P	- Inn
20	26			- 1				•			26.15 6 7 8 21	
20	27	-26.45	3.90	26.70								unları
29	28							:) dumli
10 10 10 10 10 10 10 10												uluulu
31						砂					29.45	milini
日本の							ļ			全体に、均質で貝殻片、砂を少量混	30.45 30 6 4	
1	31			- 1	====	ŋ	1		位	所々、砂をブロック状に混入する。	31.15 2 2 3 7 9 31.45	dimin
33 1 2 2 5 5 5 5 5 5 5 5	32									含水少ない。	32.15 2 2 2 6 6	ulmuli
334 345 2 2 2 5 5 6	33				=====	٢					33.15 1 2 2 5 5	
35 35 31 35 35 35 35 35	34							i				 mulium
- 35.55 9.10 35.80 = 三本	35											Juni
10 10 10 10 10 10 10 1		-35.55	9.10			<u>F4</u>					35.45	ulumlu
1						質	1		硬	く混入する。		ППП
# 常 に 対子はば均一で良く締まっている。 部分的に、シルトを混入する。 含水少ない。 部分的に、シルトを混入する。 含水少ない。 部分的に、シルトを混入する。 含水少ない。 第 4 に 数 4 4 1 1 5 1 4 2 2 1 4 5 0 4 2 4 4 5 4 4 4 1 5 2 7 2 3 5 0 7 5 0 7 5 0 6 8 7 5 0 7 5 0 8 7 5 0	-37	-37.55	i 2.00	37.80		ıı.	灰		ţş			Time Time
## 暗 に でいる。 部分的に、シルトを混入する。 部分的に、シルトを混入する。 含水少ない。 を かんない。 を な な な な な な な な な な な な な な な な な な	38							ł		今体に 粒子送ぎ物一で良く締まっ	38.28	duni
A	39						i	ız		ている。	39.15 27 23 50 17	uluulu
-40.35 2.80 40.60 ##	40							1			40.15 12 19 19 50 8 54	The state of the s
1	F 1	-40.35	2.80	1				1	1		40.43	
42.35 43.15 31 19 50 43.29 14 14 14 14 14 14 14 1	42									全体に、粒子均一で良く締まっている。 下部 目粉の細片を混入する。	1 41.39	- Indu
43 -43.04 2.69 43.29 :::::::: -44	13					139	灰	1	1	含水少ない。	42.35	
	43	-43.04	4 2.69	43.29					\vdash		43.29	Limitur
	F-44											Lumina
	45						***************************************					ահոսուս
	<u>E</u>		<u> </u>							<u> </u>		

ボーリング柱状図

千葉市立生浜東小学校屋内運動場改築地質調 查 調 名 ボーリングNo. 事業·工事名 調查位置 ボーリング名 No.2 千葉市中央区生実町1928番地 北 緯 調査期間平成13年 8月13日~13年 8月18日東 発注機関 千葉市都市局建築部営繕課 経 調査業者名 主任技師 鑑定者 グ責任者 KBM 地盤勾配 180 ハンマー 孔口標高 試錐機 K R 1 0 0 半自動落下 上 +0.06m 落下用具 西 総掘進長 43.25m YANMAR NFAD7 ポンプ KANO V - 5 度 標 深 柱 土 色相相 記 標準貫入試験 層 原位置試験 試料採取 深 10cmごとの 試 験 名 深試採 質 |対|対 進 N 値 打擊回数 および結果 (m) 尺 高 厚 度 状 料取 度 0 1020 度 度 貫 月 密稠 区 測定月日 番方 - ₹ } ? (m) 号法 度度 (m)|10|20|30| 日 図 分 (m)(m)(m)(m)(m) 盛士(粘性土 1.15 1 2 3 <u>30</u> 1.45 全体に、均質で炭化物。スコリアを 黄 2 2 2.15 2 ф |混入する。 茶 |T2-1| ① | ಶு 位 下部、粘土質となる。 褐 含水中位。 1 2 3 3.15 3.45 <u>2</u> 31 孔内水平取荷域的 4.15 12-2 ① 獰 凝 全体に、不均質で炭化物、砂、浮石 灰 褐 か 6 30 2 5.15 3 を混入する。 5 質 13 下部、砂の混入多くなる。 5.45 ~ 中 粘 含水中位。 6 30 6 褐 6.15 2 6 \pm 灰 2.60 -6.44 孔内水平載荷試験7.15 7.15 P2-1 P 粒度 全体に、粒子不均一で粘土分を多く 7.50 土 ぐ 灰 7.45 混入する。 5 | P2-2 | | 粒度 6 含水少ない。 8.15 8 18 黄褐 8 <u>30</u> 13 8.45 <u>-8.54 2.10 8.60</u> 8 18 9.15 25 30 25 8 10 7 10.15 -10 シ 黄 2<u>1</u> 30 P2-3 P 粒度 5 | 6 | 10 11.15 ル 茶 11.45 全体に、粒子不均一でシルトを混入 褐 22 30 22 7 10 混 -12 部分的に、中砂を混入する。 5 12.45 暗 含水少ない。 24 30 24 7 | 11 6 ţì 13,15 り -13 13.45 褐 15 30 14.15 5 砂 14.45 15.45 P2-4 P) 1902 7 18 18 18 15 8 17 17 <u>-15,74 7.20 15.80</u> 16.15 F16 6 10 20 30 20 全体に、粒子均一でシルトを多く混 E17 ル 17.45 淡 入する。 18.15 18.45 P2-5 P 粒度 22 30 ぐ ۲ 部分的に、シルトを薄く挟む。 7 10 褐 18 ら 所々、貝殻片を混入する。 灰 含水少ない。 į, 細 25 30 25 8 11 19.15 砂 19.45 24 30 24 8 10 6 E 20 -19.94

9 21

|--|

.

ボーリング柱状図

千葉市立生浜東小学校屋内運動場改築地質調 語 査 名 查他業務委託 ボーリングNo. 事業·工事名 ボーリング名 N o . 3 調查位置 千葉市中央区生実町1928番地 緯 千葉市都市局建築部営繕課 調査期間 平成13年 7月 7日~13年 8月13日 東 経 発注機関 現 場 代 理 人 ボーリン 調査業者名 主任技師 鑑定者 グ責任者 北,0 地盤勾配 ハンマー KBM 方 孔口標高 試錐機 KANO K R 1 0 0 半自動落下 上广 水平0° 落下用具 +0.37m270代西 <u>7</u>90. 総掘進長 41.27m YANMAR NFAD7 ポンプ KANO V - 5 深 色相相 記 標準貫入試験 原位置試験 試料採取 標 層 柱 土 深 100mごとの 試 験 名 深試採 進 質 |対|対 N 値 打擊回数 および結果 (m) 料取 厚 度 状 尺 高 度 0 1020 度 度 月 密稠 区 測定月日 番方 ? (m)|1 0|20|30| 図 調 度度 |(m)|号|法 日 分 (m)(m)(m)(m)(m) 悟性上 0.70 1.15 2 2 3 30 7 1.45 全体に、均質で炭化物。スコリアを 黄 中 2 2 2.15 3 30 7 下部、粘土質となる。 ⑫ 褐 含水中位。 5 30 5 1 2 2 3.15 3.45 1 4 30 4 2 4.15 全体に、不均質で炭化物、砂、浮石 灰 を混入する。 質 下部、砂の混入多くなる。 3 30 3 5.15 粘 含水中位。 5.45 <u>-5.33</u> 2.00 9 30 9 乳 6.15 2 4 6 粘 全体に、粒子不均一で粘土分を多く 黄 混入する。 ぐ 7 7.15 GL-8m付近、酸化物,中·粗砂 <u>30</u> 16 5 を混入。 細 含水少ない。 黄 43 7 | 12 | 13 32 8.15 8 褐 2.90 -8.23 9 | 12 | 15 36 <u>30</u> 36 10.15 12 | 16 | 19 - 1 O <u>30</u> 47 褐 10.45 シ 11.15 18 22 10 灰 中 全体に、粒子不均一でシルトを混入 黄 7 10 23 12.15 -12 混 ぐ <u>30</u> 23 12.45 部分的に、中砂を混入する。 vら 28 30 28 含水少ない。 9 11 13,15 8 ŋ 淡 褐 14.15 10 13 11 34 -14 砂 灰 14.45 15.15 13 8 10 31 30 31 15 15.45 9 11 28 30 28 8 16.15 16 -15.83 7.60 16.20 16.45 ф 全体に、粒子均一でシルトを多く混 淡 21 30 17 7 入する。 8 17.15 ٢ 褐 部分的に、シルトを薄く挟む。 質細 5 所々、貝殻片を混入する。 灰 7 11 2<u>4</u> 30 24 18.15 含水少ない。 砂 -18.13 2.30 18.50 × 19 18.45 29 30 29 9 | 13 7 19.15 19.45 32 30 8 | 13 | 11 20.15 -20 32 緩 20.4 20 30 7 8 21.15 4.5 21 ル 全体に、粒子均一でシルトを多く混 暗 18 30 入する。 6 7 5 中 -22 部分的に、貝殻片を多く混入する。 18 質 灰 ぐ 含水少ない。 細 8 10 23.15 24 -23 ら <u>30</u> 44 23 30 23 7 10 6 24

19 19 19 19 19 19 19 19	milmilmilmilmilmilmilmilmilmilmilmilmilm
27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 27 28 28	Titlerifi in line line line line line line line
1	The standard and the st
28 28 27.45 1 1 2 4 30 4 4 30 4 4 4 30 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	Thurst and and and and and and and and and and
世 - 29 - 30 - 30 - 31 - 31 - 31 - 32 - 32 - 30 -	
世 30 日 30 日 30 日 30 日 30 日 30 日 30 日 30	
Bar Ba	
Bar Ba	
日本 1 1 2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5	
-32 日本	
1	
F	1 1 1 1 1
F	
[22 E = E	
34.15 1 1 2 4 4 4	
34.45 35.15 1 1 2 4 35.15 1 1 2 4 35.45	
36 15 16 26 8 50	
37.15 18 22 10 50 1 24 24 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
F38	
\mathbb{E}^{39}	
E _	
E 40.40 00 10 5.00 10 10 10 10 10 10 10	
-40.43 5.40 40.80 :	
-41 -40.90 0.47 41.27 細砂 次	
[-42]	
E-43	
E-45	